令和４年度健康づくり道民調査及び道民歯科保健実態調査実施要領

１　調査の目的

健康増進法第８条に基づく法定計画である「すこやか北海道２１（北海道健康増進計画）」（改訂版）（平成30年4月～令和6年3月）の最終評価を行うとともに、新たな計画を策定するための基礎資料を得ることを目的に、「健康づくり道民調査及び道民歯科保健実態調査」（以下、「健康づくり道民調査等」という）を実施する。

２　調査対象及び抽出方法

・満20歳以上の男女5,000人を調査対象とし、道内標準的な人口構成を踏まえ、以下に示す調査単位区（50人１単位区）を原則とし、100地区を二次医療圏の人口に応じて設定。※詳細は別添1「調査単位割り振り表」のとおり

・可能な限り地域差を示すことできるよう（総合）振興局圏域内や隣接する（総合）振興局圏域で合算し、21医療圏域を10地区に調整する。

〈調査単位区〉



３　調査項目

　　次の項目について、質問紙調査を実施することとする。

（１）　栄養摂取状況調査（簡易型自記式食事歴法質問票（BDHQ））

ア　被調査者の基本情報：生年月日、性別、妊婦（週数）・授乳婦別、身長、体重

イ　過去１か月の乳類、魚類、肉類、野菜・果物類、菓子類、麺類等の食物摂取頻度、平均的な１日のご飯と味噌汁の摂取量等

（２）　身体状況・健康意識・歯科保健調査

ア　食事状況（回答日（平日））：朝・昼・夕食別、家庭食・外食・欠食の区分

イ　職業、年収、健診（検診）の受診状況、糖尿病の治療の有無、運動習慣の状況

ウ　健康意識、生活習慣等に係るアンケート調査

エ　歯科保健に関する状況等

４　調査内容及び調査票

　　別添２「簡易型自記式食事歴法質問票（BDHQ）」及び「身体状況・健康意識・歯科保健調査票」のとおり

５　調査時期及び調査基準日

（１）調査時期

令和４年１１月～令和５年１月

（２）調査基準日

　　　令和４年１１月１日（火）

６　調査の体制

（１）　保健福祉部健康安全局地域保健課が企画立案を行い、調査票の配付を行う。

（２）　道立保健所は、管内市町村と調整の上、調査単位区を原則として別添1「調査単位割り振り表」により対象地区を決定し、被調査者が回答を終えた調査票の記載内容の確認及び回収を行う。

（３）　調査対象市町村は、調査票の配付に必要な被調査者名簿を作成するとともに、道立保健所が行う調査票の内容確認及び回収の機会の確保に協力する。

（４）　保健所設置市（札幌市、旭川市、函館市、小樽市）においては、保健福祉部健康安全局地域保健課が調査の実施にあたる。

７　調査に関する秘密の保持

この調査は、心身の状態や周囲の環境、生活習慣等について具体的な情報として取り扱うとともに、多数の関係者が携わるという特色を有することから、被調査者に係る情報を適切に取り扱い、その個人情報を保護するものとする。

８　調査票の取りまとめ

道立保健所は管内市町村分の調査票の取りまとめを行い、保健福祉部健康安全局地域保健課に提出する。

保健福祉部健康安全局地域保健課は各道立保健所及び保健所設置市分の調査票の取りまとめを行い、集計・分析業者あて提出する。

【健康づくり道民調査等の流れ及び役割分担】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時期 | 調査業務の流れ | 道 | 調査対象市町村 | 保健所設置市 |
| 本庁 | 保健所 |
| ～10月末 | **１調査の準備** | ・予算措置・調査の企画・立案・調査の説明会開催（保健所・調査対象市町村）・実施要領の作成・調査様式の作成・被調査者名簿の作成（保健所設置市分）・道民の健康づくり推進協議会への諮問・市長会及び町村会への説明・被調査者への依頼通知、調査票の配付 | ・調査地区の決定・調査対象市町村との連絡調整・調査実施日程表の作成 | ・被調査者名簿の作成・調査票回収場面の調整 | ・被調査者の抽出及び情報提供 |
| 11月～1月 | **２調査の実施**(1)栄養摂取状況調査(2)身体状況・健康意識・歯科保健調査 | ・調査票の記載内容の確認（保健所設置市分）・督促の送付（保健所設置市分） | ・調査票の記載内容の確認・回収・地域保健課あて調査票の提出 | ・保健事業等調査票回収場面の提供・保健所未回収調査票の留め置き |  |
| 12月～2月 | **３調査票等の提出等** | ・集計・分析業者あて調査票の提出・調査協力者あて個人結果票の送付 |  |  |  |
| 3月 | **４集計及び分析** | ・道民の健康づくり推進協議会への報告 |  |  |  |